

公共工事品質確保に関する議員連盟総会
総務省説明資料

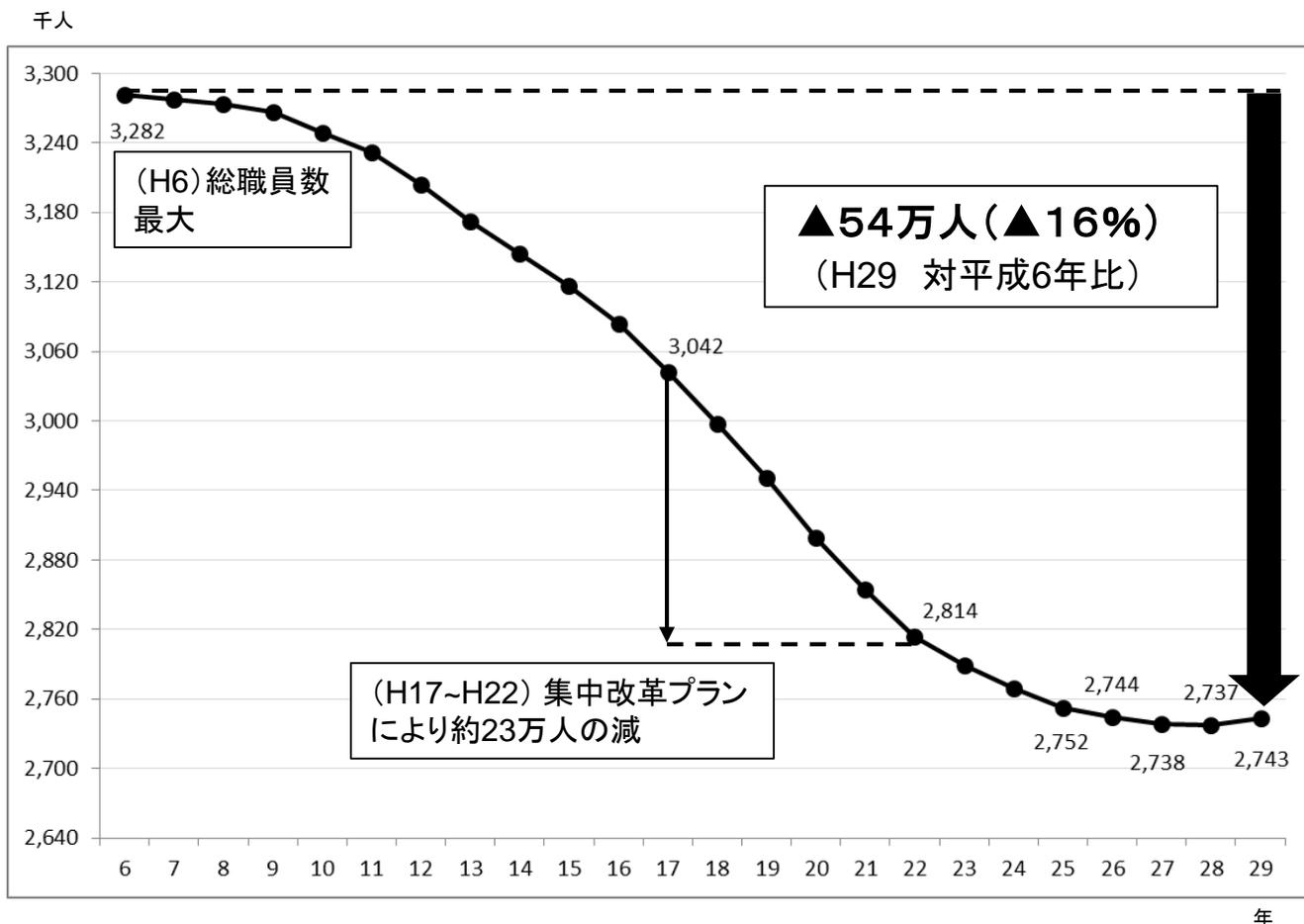
(平成30年7月3日)

平成29年地方公共団体定員管理調査結果のポイント

(平成29年4月1日現在)

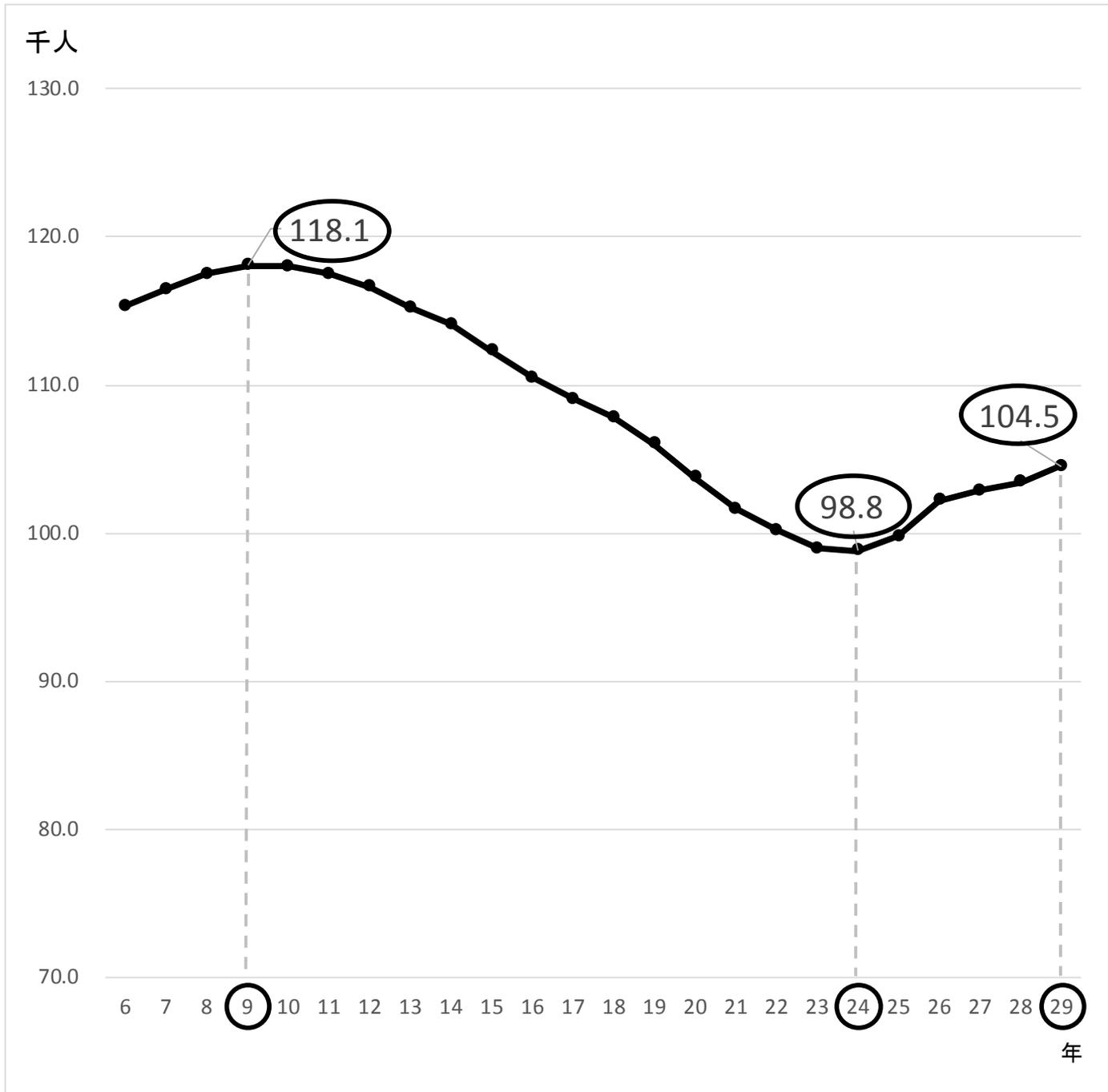
○ 総職員数は、対前年比で約5千人増加し、約274万人。平成6年をピークとして平成7年から減少していたが、23年ぶりに増加。
〔対平成6年比で約▲54万人(▲16%)〕

<地方公共団体の総職員数の推移(平成6年～平成29年)>



- (1)警察・消防・防災部門や、(2)福祉事務所、児童相談所、特別支援学校等の福祉関係、(3)観光、地方創生に関する部門で増加傾向。
(4)義務教育等の教育部門や(5)その他の公営企業等会計部門において、引き続き減少傾向となっているが、その減少幅は縮小傾向。

○ 地方公共団体の技術系職員(土木技師・建築技師)数の推移について



最大H9 118,055人 → 最少H24 98,829人
(H24-H9 ▲19,226人 ▲16%)
H29 104,506人(H29-H24 +5,677人 +6%)

出典: 地方公共団体定員管理調査